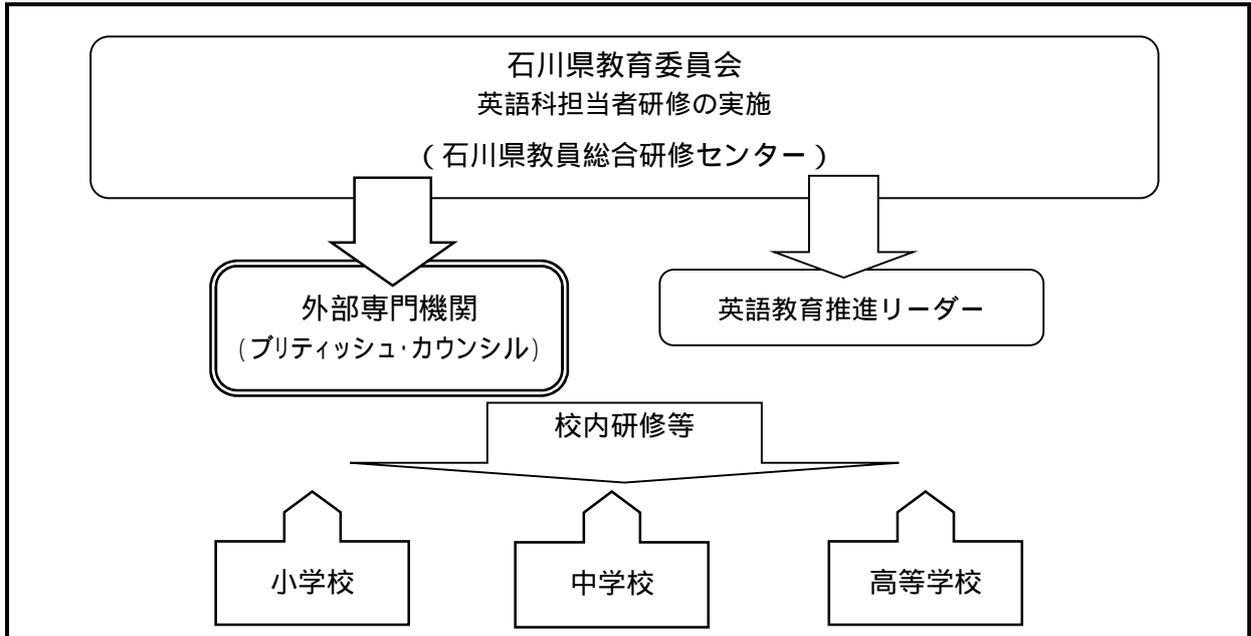


(様式 3 - 2)

石川県英語教育改善プラン

実施内容

(1) 研修体制の概要



(2) 英語教育の状況を踏まえた目標管理

求められる英語力を有する英語担当教員の全英語担当教員に占める割合

	<2018 達成値>	<2019 目標値>	<2020 目標値>	<2021 目標値>	<2022 目標値>
【中学校】	39.3%	50%	55%	60%	70%
【高校】	90.3%	94%	96%	98%	100%

2018年度の達成値は、中学校では39.3%であり、国の目標値には達していない状況である。高校では90.3%であり、国の目標値に達している。これまで、あらゆる機会を捉えて、英語担当教員に自己研鑽を推奨し外部検定試験の受験を促すとともに、研修等において、高度な英語力の獲得と指導力の向上を図ってきており、その成果がまずは高校の達成値に表れたと考えられる。今後もこれまでの取組を継続し、中学校教員の英語力も向上させたい。

求められる英語力を有する生徒の全生徒に占める割合

	<2018 達成値>	<2019 目標値>	<2020 目標値>	<2021 目標値>	<2022 目標値>
【中学校】	50.0%	60%	60%	60%	60%
【高校】	45.5%	50%	55%	60%	60%

学校訪問や研修等において、生徒の4技能(5領域)を総合的にバランス良く育成することができるよう、指導と評価について改善を促すとともに、生徒の能力を適切に把握するために、外部検定試験を積極的に活用するよう働きかけている。中学校では国の目標を達成するという形でその成果が見られた。今後も、教員が英語で授業を行うことを基本とし、言語活動の充実を図るなどの授業改善を継続的に行うことによって、生徒に実践的な英語力を身に付けさせるとともに、パフォーマンステストの実施方法や評価方法の工夫について、研修や学校訪問等を通じて指導・助言し、高校でも国の目標達成を実現したい。

「CAN-DO リスト」形式で設定した学習到達目標の整備状況

	<2018 達成値>	<2019 目標値>	<2020 目標値>	<2021 目標値>	<2022 目標値>
【中学校】					
[設定]	100.0%	100%	100%	100%	100%
[公表]	38.1%	60%	80%	100%	100%
[達成状況の把握]	64.3%	80%	90%	100%	100%

【高 校】

[設定]	100.0%	100%	100%	100%	100%
[公表]	28.3%	100%	100%	100%	100%
[達成状況の把握]	60.4%	100%	100%	100%	100%

中学校においては、2016年度に全英語担当教員を対象としたセミナーを開催し、自校のCAN-DOリストを持ち寄り、指導と評価の一体化についての協議を行った。2017年度は小中学校で英語教育強化拠点校を指定し、小中連携を踏まえたCAN-DOリストの作成に取り組んだ。2018年度は高校教員を対象に、CAN-DOリストのより効果的な活用法に関する講演会を開いた。これらの取組により、県内の全ての中学校と高校において「CAN-DOリスト形式」で設定した学習到達目標が整備されている。

今後も、「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標を児童生徒の実態や新学習指導要領の実施に向けて改善を図るとともに、公表及び達成状況の把握が行われることを目指し、計画的な取組を進めていく。

授業における、生徒の英語による言語活動時間の占める割合

	<2018 達成値>	<2019 目標値>	<2020 目標値>	<2021 目標値>	<2022 目標値>
【中学校】	88.0%	100%	100%	100%	100%
【高 校】	46.0%	60%	75%	90%	100%

中学校においては、研修や学校訪問等での指導・助言が功を奏し、授業における生徒の言語活動は比較的良好に行われている。しかし、単元の主たる目標に迫るための目的が明確な言語活動の展開、教科書本文やその内容を生かした言語活動の工夫、他の領域と関連付けた統合的な言語活動の工夫等については、十分とは言えない状況にあるので、授業改善を図るよう今後も働きかけていく。

高校においては、前年度よりも割合は上昇しているものの、県の目標値には達していない。外国語指導助手(ALT)、ICT等を活用するとともに、ペアワーク、グループ活動等を取り入れ、生徒が情報や考えなどを理解したり伝えたりする言語活動に取り組む授業を展開するよう指導してきたが、まだ十分とは言えない状況である。今後も、授業の狙いが達成されるような授業形態や言語活動を工夫するよう粘り強く指導していく。

スピーキングテスト、ライティングテスト等のパフォーマンステストの実施状況

中学校、高等学校ともパフォーマンステストは実施されているが、県の目標値には達していない。これまでも様々な機会を捉えて評価の改善の必要性について訴えてきたが、パフォーマンステストに対する英語担当教員の意識をさらに高めていく必要がある。特に、「話すこと」の評価に関する評価規準のモデル等を示し、適切な評価の在り方について改善を図っていく。

授業における、英語担当教員の英語使用状況

	<2018 達成値>	<2019 目標値>	<2020 目標値>	<2021 目標値>	<2022 目標値>
【中学校】	88.4%	90%	95%	100%	100%
【高 校】	49.9%	60%	70%	80%	90%

学校訪問や研修を通じて、英語で授業を行うことの必要性和具体的な方法について指導・助言を行ってきた結果、中学校では県の目標値を上回り、高校でも県の目標値をほぼ達成した。

今後は、教員が英語を使って生徒の言語活動を積極的に行わせている良いモデルを示すなどして授業改善を促し、全ての教員が原則、英語で授業を行うことを目指す。

域内の小学校における、教員の英語指導力の向上

文部科学省との連携・協力による放送大学「小学校外国語教育教授基礎論」講座等を各学校に周知し、指導力の向上を促している。各学校においては、英語の早期化・教科化に向け、「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック」「英語教育推進リーダー中央研修DVD教材」等を活用した校内研修の充実が図られてきている。

今後も、各学校においては、専科教員や中核教員等を中心に、学校全体として指導力のさらなる向上を図るとともに、研修や学校訪問等を通じて、これから求められる授業づくりについて、適切な指導・助言に努めていく。

域内の全ての学校における、研修実施回数、研修受講者の人数及び全英語担当教員（小学校において全教員）に占める割合

<2018 達成値> <2019 目標値> <2020 目標値> <2021 目標値> <2022 目標値>

【小学校】

[実施回数] 24 回 20 回 20 回 20 回 20 回

[受講者数] 635 人 600 人 600 人 600 人 600 人

【中学校】

[実施回数] 25 回 20 回 20 回 20 回 20 回

[受講者数] 445 人 500 人 500 人 500 人 500 人

【高校】

[実施回数] 14 回 20 回 20 回 20 回 20 回

[受講者数] 220 人 260 人 260 人 260 人 260 人

2018 年度は、全ての校種において、ほぼ予定どおり研修を実施することができた。今後とも、新学習指導要領の円滑な実施に向けて、各校種において充実した研修となるよう内容を工夫し、教員の英語力・指導力の向上を図っていく。

(3) 研修の体系と内容の具体

研修名	「We are Homeroom Teachers!!」 「生徒の発信力を高める授業づくり～中学校英語～」 「生徒の発信力を高める授業づくり～高等学校英語～」
対象者	小学校教員（校内の外国語教育の指導的役割を担う教員・英語専科教員） 中学校英語担当教員 高等学校英語担当教員
目的	小学校外国語教育の方向性についての理解、授業力・英語力の向上を通して、各校の中核教員の養成及び外国語教育に対する学級担任の意欲向上を図る。 英語科の「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の授業づくりについて理解を深め、実践・評価する力の向上を図る。 4 技能統合型の指導技術を身に付け、生徒の発信力を高めるための実践的指導力の向上を図る。
受講予定者数	各学校 1 名（3 年間で各小学校から 1 名受講する） 希望者・英語専科教員も受講可能 英語担当教員（3 年目・6 年目教諭研修受講者は必ず受講する） 希望者も受講可能
外部専門機関及び研修協力校との関わり等	・ブリティッシュ・カウンシルに対し、外国人講師による英語漬けの集中研修を依頼する。 2 日間 0.5 日×2 日間
計画の具体	2017 年度～2019 年度までの 3 カ年計画で実施。 2019 年度より実施（新設）。

(4) 年間事業計画

月	都道府県等の取組	外部専門機関等
4月		
5月		
6月	中学校「生徒の発信力を高めるための授業づくり」 高等学校「生徒の発信力を高めるための授業づくり」 ・授業力向上研修：1日間 (英語教育推進リーダーによる研修実習)	授業力向上研修 中学校：0.5日間 高等学校：0.5日間 ・ブリティッシュ・カウンセラー講師による講義・演習
7月	小学校「We are Homeroom Teachers!!」 ・授業力向上研修：1日間 (英語教育推進リーダーによる研修実習)	
8月	小学校「We are Homeroom Teachers!!」 ・授業力向上研修：1日間 (英語教育推進リーダーによる研修実習)	英語運用能力向上研修 小学校：2日間 ・外国人講師との演習、英語漬けの集中研修 ・外国人講師とのチームティーチング演習、効果的な言語活動の在り方等
9月		
10月	中学校「生徒の発信力を高めるための授業づくり」 高等学校「生徒の発信力を高めるための授業づくり」 ・授業力向上研修：0.5日間 (英語教育推進リーダーによる研修実習)	授業力向上研修 中学校：0.5日間 高等学校：0.5日間 ・ブリティッシュ・カウンセラー講師による講義・演習
11月		
12月	小学校「We are Homeroom Teachers!!」 ・実践報告会：0.5日間	
1月		
2月		
3月		
【その他の取組】		

